

組合だより

第 233号 平成25年11月 日本羊腸輸入組合

”頑張ろう日本”

先月は、大型台風の本州上陸を心配しましたが、本州上陸を避けて、海上を東の方に抜けて行った様でした。皆様の地域では、いかがでしたでしょうか。

不幸にも大島では大きな被害が出てしまったようですが、最近では、台風の大型化や竜巻の発生など、新たな脅威が生まれつつあるように感じます。

「備えあれば憂いなし。」と言われる。日頃から、十分、ご注意ください。

また、時節柄、インフルエンザの予防注射も、お忘れなく。

1. 組合の活動報告

検査講習会の開催

前回の組合便りでお知らせしましたが、10月16日(水)に、実施予定であった検査講習会が、台風のため12月4日(水)に延期になりました。開催場所は、変更ありません。関係者の皆様、お手数でしょうが宜しくお願い致します。また、新山下検査所の皆様、お世話になります。

INSCA会長の来日

INSCA会長の来日に関しましては、既に会議へのご出席依頼等でご存知のことと思います。組合本部で懇談会及び歓迎レセプションへの出席者を伺いましたところ懇談会、レセプションとも理事、所長等含めた出席者数は、19名でした。なお、メンバーは一部異なります。

正副理事長等の厚労省監視安全課訪問について

10月23日午前11時から、川村理事長他で滝本厚生労働省監視安全課長を訪問し、最近の組合活動についてご説明すると同時に、昨年12月11日付で滝本課長宛に提出した「めん羊及び山羊の取扱いについて」の見直しについて、という川村理事長名の文書の検討状況について質問した。これについて課長からは、「厚労省で止めていた訳ではないが、いたずらに時間を費やしたくないので、食品安全委員会に相談する。」と言う発言がありました。

また、今年10月1日に、厚労省BSE対策専門官の人事異動があり、以下の通りとなっています。

旧：今西 保 ⇒ 新：小西 豊 (敬称略)

さて、財務省通関統計によれば、9月の天然ケーシングの総輸入量は、281.9トンで、前年同月に比べ約52.3トンの減少(-15.6%)でした。国別では、中国からの輸入が158.6トンで、前年同月に比べ10.3トンの減少(-6.1%)でした。同様に、オーストラリアからの輸入は38.4トンで、前年同月に比べ29.1トンの減少(-43.1%)となり、ニュージーランドからの輸入は71.1トンで前年同月に比べ9.5トン減少(-11.8%)となりました。

平成25年10月の組合受付数量は、830,912ハックスと前月に比べ19,798ハックス増加(+2.4%)したが、対前年同月比で見ると234,272ハックスの増加(+39.3%)でした。

*平成25年10月の組合受付数量

船舶	770,412	ハンク	
航空	60,500	ハンク	
合計	830,912	ハンク	(対前年同月比 139.3%)

*平成25年度(4月～3月まで)の組合受付数量

5,156,024 ハンク

2. 検査所だより

成田検査所の動向

10月の航空貨物の受付数量は60,500Hksで、対前月比53.2%の増加となりました。これらの貨物に対する消毒・検査業務は順調に行われ、全ての貨物が受け付け後1週間以内に完了しております。

11月になり、一気に寒くなりました。職員一同風邪などひかないように、こまめに手洗い、うがいなどを行い、体調管理に努めて参ります。

平成25年10月分受付数量及び消毒等実績

種 類		前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越
航空	羊 腸	0	60,500	60,500	0
	豚 腸	0	0	0	0
	計	0	60,500	60,500	0
船舶	羊 腸	0	19,000	19,000	0
	豚 腸	0	0	0	0
	計	0	19,000	19,000	0
計	羊 腸	0	79,500	79,500	0
	豚 腸	0	0	0	0
	計	0	79,500	79,500	0

(単位：羊・豚腸：ハンク、牛腸：バンドル)

横浜検査所の動向

(10月の受付数量と消毒数量)

- 10月の受付数量は770,412Hksと前月に比べて1,202Hks減少し、前月比99.8%となった。
- 10月の消毒数量(横浜検査所)は、450,484Hksで、前月に比べ112,986Hks増となった。
- 10月の成田検査所への転送は、19,000Hks(10月18日)でした。

4. 消毒終了予定

消毒貨物が順調に搬入された場合の消毒終了予定は、25年11月28日(木)です。(成田転送分を含む。)

注：消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていきますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。

5. 10月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、次のとおりです。

種類	前月の繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量			成田転送数 量	翌月への繰越分
			横 浜	新山下	小計		
羊腸	651,594	768,612	450,484	370,620	821,104	19,000	580,102
豚腸	37,100	1,800	0	30,000	30,000	0	8,900
計	688,694	770,412	450,484	400,620	851,104	19,000	589,002
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ハンク、牛腸：バンドル)

新山下検査所の動向

日を追うごとに秋の気配が深まり、朝夕の寒さが一段と感じられる季節になりました。

秋から冬に向かい、体調を崩しやすい時期ですので、職員一同、体調管理に充分注意し業務を行っております。

今年は例年になく台風が次から次に発生していますが、検査所の施設面等に被害は発生しておりません。なお、10月16日(水)に開催を予定しておりました成田、新山下検査職員合同の第8回「検査方法講習会」は、台風接近のため12月4日(水)に延期し、当検査所において開催いたします。

当所の10月受付数及び消毒数は、下表の通りです。

種類	前月の繰越分	受付数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	48,500	368,620	370,620	46,500
豚腸	0	34,400	30,000	4,400
計	48,500	403,020	400,620	50,900
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ハンク、牛腸：バンドル)

3. 今後の予定

- 11月 5日(火) 日本羊腸輸入組合創立記念日(臨時休業)
- 11月18日(月) 15:00 Mr. Hans INSCA会長との懇談会
17:30 歓迎レセプション
- 11月20日(水) 12:00 第5回理事会
- 12月 4日(水) 10:00 検査方法講習会(於:新山下検査所)
- 12月11日(水) 成田動検、税関等訪問(挨拶)
- 12月13日(金) 16:00 第6回理事会
17:30 理事、監事、委員長、副委員長及び職員合同忘年会(於:龍名館)
- 12月28日(土)～1月5日(日) 年末年始休業日

* 事務局からのお知らせ

日本羊腸輸入組合創立50周年記念誌「50年のあゆみ」が完成致しました。組合員の皆様には、5日に到着するように1部ずつですが発送させて頂きましたので、どうぞお納めくださいますよう、お願いいたします。

前回の組合便りでもお知らせしましたように、11月18日にINSCAの会長が来日されます。このため組合では、会長との懇談会や歓迎レセプションなどの開催を18日に予定しております。懇談会での予想される質問等を伺いましたところ、中国政府がNzのグリーンランナーの輸入を禁止しているのはどのような理由か? Au産グリーンランナーは、今も継続して中国が輸入していると聞かすが、事実でしょうか?

中国の各工場が輸入ライセンスを所有していると聞いたが、どのようなライセンスか? また、ライセンスは、期間や数量、金額等で区切られているのか? 等々

ISWGの個々のプロジェクトへの賛否に応じて、費用負担をするかしないかを定めることは可能か? これらは提出された質問の一部ですが、こうした質問が出されております。

結果は、次号でお知らせ致します。

以 上